

取扱説明書

昇華型再転写プリンタ CX-330

プリンタドライバ



動作環境

ソフトウェアは以下の環境で動作します。

- Microsoft® Windows® 8 32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 7（初版、Service Pack 1） 32bit/64bit日本語版
- Microsoft® Windows Vista™（Service Pack 1/2） 32bit日本語版
- Microsoft® Windows® XP（Service Pack 2/3） 32bit日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional（Service Pack 4） 32bit日本語版

ソフトウェアの使用許諾について

ソフトウェアのご使用にはソフトウェア使用許諾契約書への同意が必要です。ご使用前に、別冊「CX-330 取扱説明書」の巻末にある“ソフトウェア使用許諾契約書”を必ずお読みください。

2014 年 3 月 第 5 版

目次

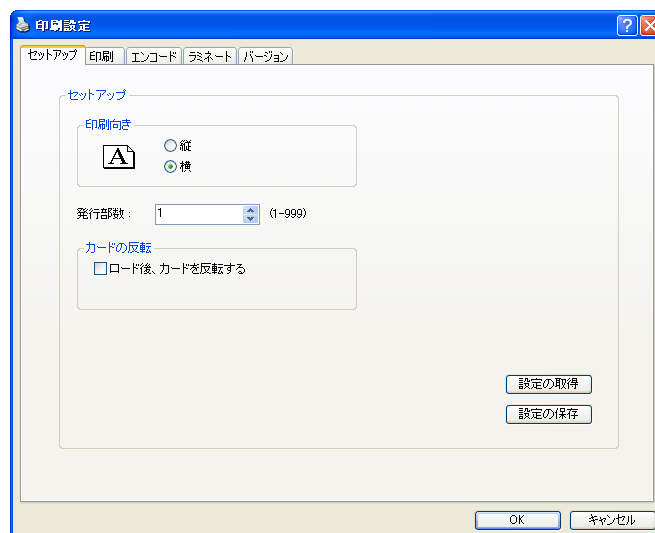
プリンタドライバの設定.....	3
[セットアップ] タブシート	3
[印刷] タブシート	4
[印刷領域] ダイアログ	6
[色補正] ダイアログ	8
[ルックアップテーブル] ダイアログ	9
[ディザ] ダイアログ	12
[UV インク] ダイアログ	13
[プリンタ設定] ダイアログ	18
[エンコード] タブシート	20
[ラミネート] タブシート	21
[バージョン] タブシート	22
ポートモニタの設定.....	23
[プロパティ] タブシート	23
[バージョン] タブシート	24
エラーコード一覧	25
インライン・エンコード	28
インライン・エンコードの書式	28
文字コード表	31
設定例	33
印刷の設定例	33
エンコードの設定例	39
カード反転の図解	42
FAQ(よくある質問)	43

本書についてのご注意

- (1) 本書の内容を無断で転載して使用することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容またはプリンタの仕様および外観は予告なく変更することがあります。
- (3) 本書で使用しているイラストと本体の形状が若干異なる場合があります。
- (4) MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版、Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista™、Windows® XP、Windows® 2000 と表記しています。

プリンタドライバの設定

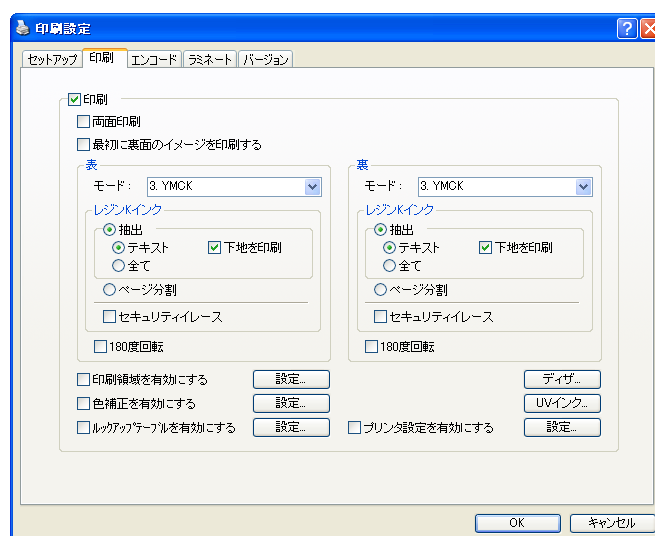
[セットアップ] タブシート



項目	説明
印刷向き	印刷する向きの設定です。
縦	カードの短い辺が上になるように印刷します。
横	カードの長い辺が上になるように印刷します。
発行部数	発行する部数です。999 まで入力できます。
カードの反転	カードの反転動作の設定です。
ロード後、カードを反転する	給紙後、カードを反転します。
設定の取得	指定ファイルから設定情報を読み込みます。
設定の保存	設定情報を指定ファイルへ保存します。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[印刷] タブシート



項目	説明
印刷	印刷します。
両面印刷	カード両面に印刷します。
最初に裏面のイメージを印刷する	カード両面に印刷する場合に、裏面のイメージを先に印刷します。 メモ: 両面印刷の場合に、チェックボックスが有効になります。
表	カード表面の印刷設定です。
モード	インク一覧です。印刷に使用するインクを指定してください。 注: プリンタに装着されているインクリボンに無いインクを選択すると、印刷時、エラーとなります。
1. YMC	YMC インクで印刷します。
2. K	レジン K インクで印刷します。
3. YMCK	YMC インクとレジン K インクで印刷します。
5. K+UV	レジン K インクで印刷します。 [UV インク]ダイアログで設定したデータを UV インクで印刷します。
6. YMCK+UV	YMC インクとレジン K インクで印刷します。 [UV インク]ダイアログで設定したデータを UV インクで印刷します。

注意

プリンタの制御仕様上、5色インクリボン(YMCK+UV, YMCKK 等)で印刷をする場合、必ずレジン K インクの印刷を行ってください。

(つづく)

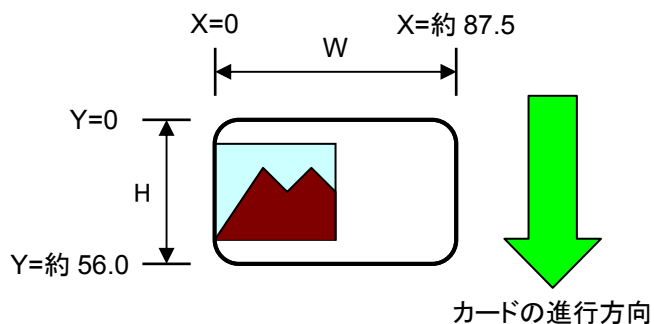
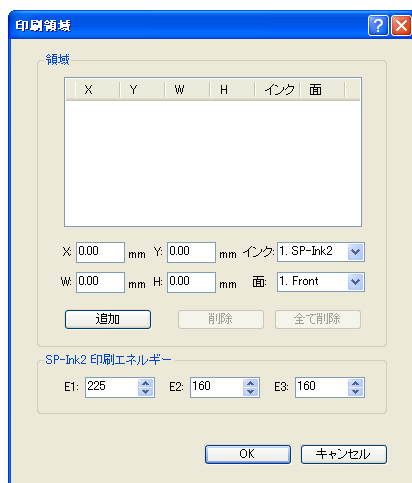
プリンタドライバの設定 (つづき)

([印刷] タブシートのつづき)

項目	説明
レジン K インク	レジン K インクで印刷する要素を指定します。
抽出	各ページにある黒色要素をレジン K インクで印刷します。
テキスト	黒色テキストのみレジン K インクで印刷します。
全て	全ての黒色要素をレジン K インクで印刷します。
下地を印刷	指定された黒色要素の背景を YMC インクで印刷します。
ページ分割	特定ページにある全ての要素をレジン K インクで印刷します。
セキュリティイレース	レジン K セキュリティイレース機能を有効にします。
180 度回転	上下逆さまに印刷します。
裏	カード裏面の印刷設定です。
	(表面の設定項目を参照)
印刷領域を有効にする	ピールオフインクで印刷する領域と、YMCKUVの各インク共通で印刷しない領域を有効にします。 [印刷領域] ダイアログで値を設定してください。
設定...	[印刷領域] ダイアログを開きます。
色補正を有効にする	色を補正します。 [色補正] ダイアログで値を設定してください。
設定...	[色補正] ダイアログを開きます。
ルックアップテーブルを有効にする	ルックアップテーブルを使用します。 [ルックアップテーブル] ダイアログで値を設定してください。
設定...	[ルックアップテーブル] ダイアログを開きます。
ディザ...	ディザ処理に関する設定をします。 [ディザ]ダイアログで値を設定してください。 メモ: [モード]で、[2.K], [3.YMCK], [5.K+UV]または[6.YMCK+UV]を選択すると[ディザ...]ボタンが有効になります。
UV インク...	UV インクの印刷データに関する設定をします。 [UVインク]ダイアログで値を設定してください。 メモ: [モード]で、[5.K+UV]または[6.YMCK+UV]を選択すると[UV インク...]ボタンが有効になります。
プリンタ設定を有効にする	プリンタ本体の設定をします。 [プリンタ設定] ダイアログで値を設定してください。
設定...	[プリンタ設定] ダイアログを開きます。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[印刷領域] ダイアログ




項目	説明
	特殊インク 2 で印刷する領域、および、YMCKUVの各インク共通で印刷しない領域に関する設定です。
領域	領域の情報です。
X	領域の開始X座標です。ミリメートル単位です。
Y	領域の開始Y座標です。ミリメートル単位です。
W	領域の幅です。ミリメートル単位です。
H	領域の高さです。ミリメートル単位です。
インク	領域が有効となるインクです。 1. SP-Ink2 : 特殊インク 2 で印刷する領域です。 2. YMCK : YMCKUV の各インク共通で印刷しない領域です。
面	領域が有効となるカード面です。 1. Front : 表面 2. Back : 裏面
追加	入力データを登録します。8 個まで登録できます。
削除	一覧で選択されている情報を削除します。
全て削除	登録されている全ての情報を削除します。

(つづく)

プリンタドライバの設定 (つづき)

([印刷領域] ダイアログのつづき)

項目	説明
SP-Ink2 印刷エネルギー	特殊インク 2 の印刷濃度です。
E1, E2, E3	<p>以下の値を変更しないでください。</p> <p>E1 : 225 , E2 : 160 , E3 : 160</p> <p>注: 各設定値は、下記の条件を満たさなければなりません。</p> $E1 \geq E2 \geq E3$ 

注意

特殊インク 2 (SP-Ink2) は、PO (ピールオフ) 印刷機能を持つプリンタで使用できます。
詳細については、販売店へお問い合わせください。

磁気ストライプ付カードに PO (ピールオフ) 印刷する場合、以下の値が推奨です。

X	Y	W	H	インク	面
0	0	87.46	13.89	1. SP-Ink2	1. Front
0	0	87.46	15.92	2. YMCK	1. Front

注: テキストボックスの入力値と「領域の情報」部分の値は、変換誤差の為、異なる場合があります。

メモ

アプリケーション・ソフトウェアから見た印刷開始位置は、上記 X=0,Y=0 と一致しない場合があります。
画像の端から約 1mm は、カードに印刷されません。本書 43 ページの図を参照してください。

プリンタドライバの設定 (つづき)

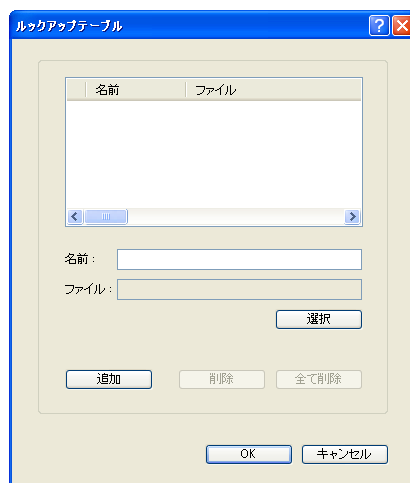
[色補正] ダイアログ



項目	説明
	色の補正に関する設定です。
濃度	濃度です。
コントラスト	コントラストです。
色相	色相です。
ガンマ	ガンマです。
標準の設定	設定内容を標準の値に戻します。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[ルックアップテーブル] ダイアログ

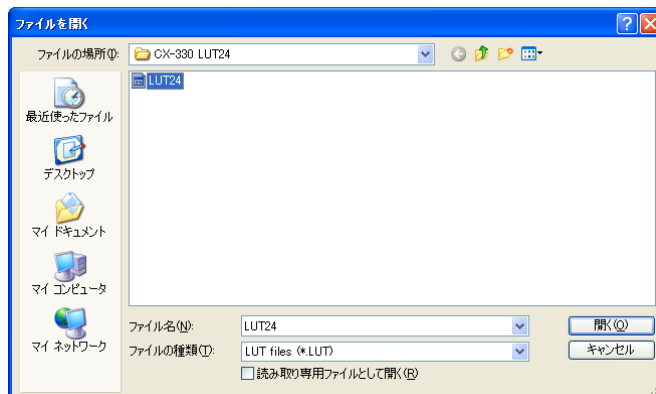


項目	説明
	ルックアップテーブルに関する設定です。 <ul style="list-style-type: none">・ YMCK 単位のテーブル変換、または、フルカラーの色変換を選択します。・ 一覧表の行頭をチェックすると、その行のルックアップテーブルが有効になります。
名前	ルックアップテーブルファイルの登録名です。30 文字までの名前を入力できます。
ファイル	ルックアップテーブルファイルです。[選択]ボタンをクリックし、ファイルを選択してください。 メモ1: YMCK 単位のテーブル変換は、CSV 形式のルックアップテーブルファイル(*.CSV)を選択してください。 メモ2: フルカラーの色変換は、色変換データのルックアップテーブルファイル(*.LUT)を選択してください。
追加	入力データを登録します。16 個まで登録できます。
削除	一覧で選択されている情報を削除します。
全て削除	登録されている全ての情報を削除します。

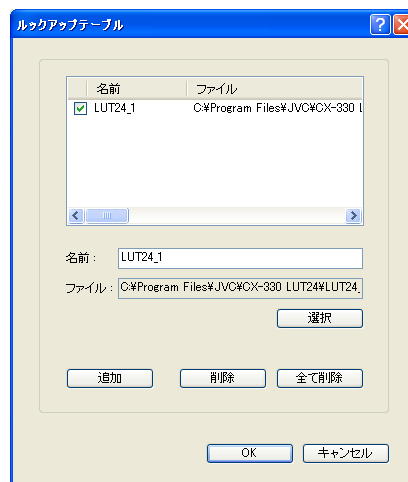
プリンタドライバの設定 (つづき)

■ ルックアップテーブルファイルの登録方法

- ① [選択]をクリックします。[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。



- ② [ファイルの場所]で、ルックアップテーブルが保存されたフォルダーを選択します。
- ③ [ファイルの種類]で、ファイル形式を選択します。
- ・ [CSV files (*.CSV)]を選択すると、CSV 形式のルックアップテーブルファイルが表示されます。
 - ・ [LUT files (*.LUT)]を選択すると、色変換データのルックアップテーブルファイルが表示されます。
- ④ ファイルを選択します。
- ⑤ [開く]をクリックします。
- ・ [ファイルを開く]画面が閉じます
 - ・ [ファイル]に選択したファイルが表示されます。
- ⑥ [名前]に登録名を入力します。
- ⑦ [追加]をクリックします。
- ・ 一覧表に登録名が表示されます。



- ⑧ 一覧表の行頭をチェックします。
- ⑨ [OK]をクリックします。

プリンタドライバの設定 (つづき)

■ YMCK 単位のテーブル変換に用いるファイル構造

- データフォーマットは、CSV(Comma Separated Values)形式です。
- 区切り文字は、カンマ(アスキー文字コード:0x2c)あるいは、LF(Line Feed=アスキー文字コード:0x0A)です。
- フィールド数は合計 1024 個です。256 個のフィールド毎に 4 個のプレーンから構成されます。
- プレーンはイエロー用、マゼンタ用、シアン用、ブラック用の順番に配置します。
- 各フィールドの値は、0～255 です。

■ フルカラーの色変換データについて

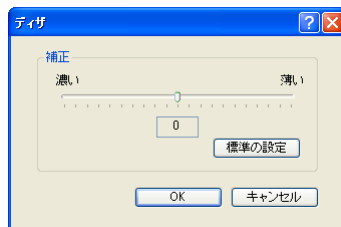
- フルカラーの色変換ファイルは、「色変換データのインストール」で指定したフォルダーに保存されています。
- フルカラーの色変換を使用すると、印刷に時間がかかる場合があります。

注意

ルックアップテーブルファイルが正しくない場合は、印刷時にエラーを表示し、印刷を中止します。

プリンタドライバの設定 (つづき)

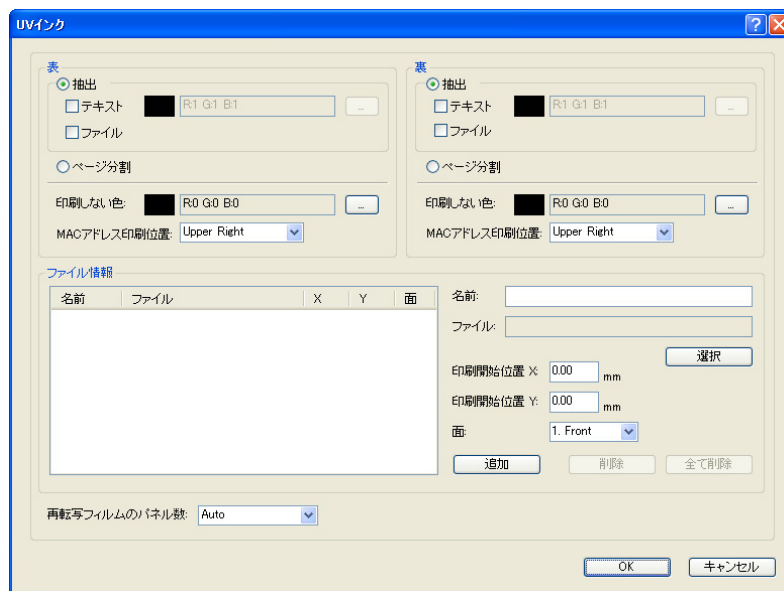
[ディザ] ダイアログ



項目	説明
	ディザ処理に関する設定です。 注：本設定は、[印刷]タブ内の[モード]で2.Kおよび5.K+UVを指定している場合と、[レジンKインク]のページ分割が選択されている場合に、有効となります。
補正	補正值です。
濃い	ディザ処理後の印刷イメージは暗い感じになります。
(0)	標準の値です。
薄い	ディザ処理後の印刷イメージは明るい感じになります。
標準の設定	設定内容を標準の値に戻します。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[UV インク] ダイアログ



項目	説明
	<p>UV インクで印刷するデータに関する設定です。</p> <p>「MAC アドレス印刷位置」や「再転写フィルムのパネル数」も、ここで設定します。</p> <p>注： 本設定は、[印刷]タブ内の[モード]で5.K+UVおよび6.YMCK+UVを指定している場合に、有効となります。</p>
表	カード表面の設定です。
抽出	各ページにある次の要素を UV インクで印刷します。 【注1を参照】
テキスト	指定色のテキストを、最高濃度で UV 印刷します。 メモ： 白色および黒色は指定できません。
ファイル	「ファイル情報」のリストに登録された画像ファイルを、UV 印刷します。
ページ分割	<p>特定ページにある全ての要素を、256 階調で UV 印刷します。</p> <p>YMC インク、レジン K インク、UV インクの順番でページ分割されます。</p> <p>【注2を参照】</p>

(つづく)

プリンタドライバの設定 (つづき)

([UV インク] ダイアログのつづき)

項目	説明
印刷しない色	<p>指定した色を UV インクで印刷しません。</p> <p>メモ1: UVインク画像の背景を、ここで指定します。グラフィック・ソフトウェアなどを用いて、画像の背景を特定の色で塗りつぶしてください。</p> <p>背景と同じ画像中の色も全て印刷されないので、色の指定は十分確認してください。</p> <p>メモ2: ここで指定した色は、[抽出]-[テキスト]で指定した色に影響しません。同じ色を指定した場合でも、その色のテキストは印刷されます。</p>
MAC アドレス印刷位置	<p>プリンタのネットワーク (Ethernet) の MAC アドレス (物理アドレス) を、指定した位置に UV インクで印刷します。</p> <p>1. Upper Right : 右上隅</p> <p>2. Lower Left : 左下隅</p> <p>【注3を参照】</p>
裏	カード裏面の設定です。
(表の設定項目を参照)	
ファイル情報	<p>UV インクで印刷する画像ファイルに関する設定です。</p> <p>メモ: 本設定は、表あるいは裏の[抽出]-[ファイル]を指定している場合に、有効となります。</p>
名前	画像ファイルの登録名です。30 文字までの名前を入力できます。
ファイル	<p>画像ファイルです。[選択]ボタンをクリックし、ファイルを選択してください。</p> <p>【注4を参照】</p>
印刷開始位置 X	<p>画像ファイルの印刷開始X座標です。ミリメートル単位です。</p> <p>[セットアップ]タブシートの[印刷向き]が[横]の場合は 0.00～87.4, [縦]の場合は 0.00～55.9 です。範囲外のデータは印刷されません。</p>
印刷開始位置 Y	<p>画像ファイルの印刷開始Y座標です。ミリメートル単位です。</p> <p>[セットアップ]タブシートの[印刷向き]が[横]の場合は 0.00～55.9, [縦]の場合は 0.00～87.4 です。範囲外のデータは印刷されません。</p>
面	<p>画像ファイルを印刷するカードの面です。</p> <p>1. Front : 表面</p> <p>2. Back : 裏面</p>
追加	入力データを登録します。8 個まで登録できます。
削除	一覧で選択されている情報を削除します。
全て削除	登録されている全ての情報を削除します。

(つづく)

プリンタドライバの設定 (つづき)

([UV インク] ダイアログのつづき)

項目	説明
再転写フィルムのパネル数	<p>使用する再転写フィルムのパネル数です。</p> <p>Auto : UV インクの印刷位置に、他のインクのデータが重ならない場合は、自動的に 1 パネルの再転写フィルムで印刷します。</p> <p>1 panel : 1 パネルの再転写フィルムで印刷します。 但し、UV インクの印刷位置に、他のインクのデータが重なる場合は、他のインクのデータは補正されます。</p> <p>2 panels : 2 パネルの再転写フィルムで印刷します。</p> <p>【注5を参照】</p>

注1: データの優先順位について

- ① 抽出されたテキストは画像ファイルより優先順位が高く、必ず、一番上に印刷されます。
- ② 画像ファイルは登録順に処理されます。印刷範囲が重なった場合は、後から登録した画像ファイルのデータが以前のデータに上書きします。

注2: 印刷ドキュメントのページ番号と、ページ分割の設定は、以下のような例になります。

ページ分割の設定				印刷ドキュメントのページ番号					
レジン K インク		UV インク							
表	裏	表	裏	1	2	3	4	5	6
-	-	-	-	YMCK	YMCK				
有	-	-	-	YMC	K	YMCK			
-	-	有	-	YMCK	UV	YMCK			
有	-	有	-	YMC	K	UV	YMCK		
-	有	-	有	YMCK	YMC	K	UV		
有	有	-	-	YMC	K	YMC	K		
-	-	有	有	YMCK	UV	YMCK	UV		
有	有	有	-	YMC	K	UV	YMC	K	
有	有	有	有	YMC	K	UV	YMC	K	UV

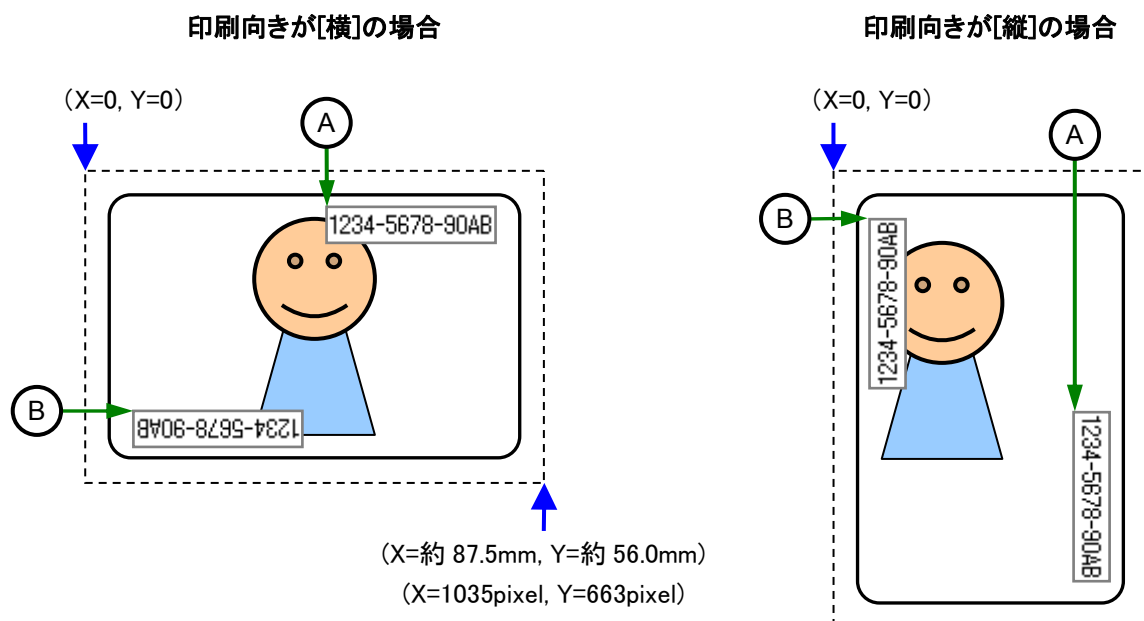
インク名 表面で印刷するインク インク名 裏面で印刷するインク

ページ分割の設定をしない場合は、YMC インクのデータから UV インクのデータを抽出か、UV インク用の画像ファイルを用います。

プリンタドライバの設定 (つづき)

注3: MAC アドレスの印刷位置について

- ① UV インクで印刷する場合、プリンタ本体は、常に MAC アドレスを印刷します。
- ② MAC アドレスの印刷位置は、表面と裏面で別々にプリンタドライバで設定可能です。以下の 2 か所を選択できます。



(A) 右上隅(Upper Right)の場合、MAC アドレスの印刷位置。

(B) 左下隅(Lower Left)の場合、MAC アドレスの印刷位置。

印刷向きが[横]の場合				MAC アドレスの印刷位置			印刷向きが[縦]の場合			
開始 X	開始 Y	幅	高さ				開始 X	開始 Y	幅	高さ
64.69	1.52	19.47	2.88	mm	右上隅(Upper Right)	mm	51.82	64.69	2.88	19.47
764	18	230	34	pixel	(A)	pixel	612	764	34	230
3.56	51.73	19.47	2.88	mm	左下隅(Lower Left)	mm	1.61	3.56	2.88	19.47
42	611	230	34	pixel	(B)	pixel	19	42	34	230

MAC アドレスの印刷位置は、上記設定がプリンタ本体の設定より優先されます。

表示の寸法は、画像原点よりの相対位置を示します。実際に印刷される位置には、誤差が含まれます。

メモ

アプリケーション・ソフトウェアから見た印刷開始位置は、上記 X=0,Y=0 と一致しない場合があります。

画像の端から約 1mm は、カードに印刷されません。本書 43 ページの図を参照してください。

プリンタドライバの設定 (つづき)

注4: 以下のWindows® ビットマップのファイル形式(*.BMP)をサポートします。

項番	名称	ビット数	備考
1	モノクロ 白黒	1	標準では、白色を最高濃度で UV 印刷します。 但し、[印刷しない色]において白色を指定している場合には、 黒色を最高濃度で UV 印刷します。
2	2 色	1	カラーパレットに対応し、256 階調で UV 印刷します。 但し、[印刷しない色]においてカラーパレット内の色を指定して いる場合には、指定されない色を最高濃度で UV 印刷します。
3	16 色	4	カラーパレットに対応し、256 階調で UV 印刷します。
4	256 色	8	カラーパレットに対応し、256 階調で UV 印刷します。
5	32768 色	15	256 階調で UV 印刷します。 (MSB)GGGBBBBB-XRRRRRGG(LSB)形式のみサポートしま す。
6	24 ビット	24	256 階調で UV 印刷します。
7	32 ビット	32	256 階調で UV 印刷します。

注5: 印刷時の再転写フィルムのパネル数は、以下の通りです。

	印刷データ	[再転写フィルムのパネル数]の設定		
		1 panel	Auto	2 panels
MAC アドレス の領域外で、 UV インクと重 なる印刷デー タ	なし	1 パネルで印刷		2 パネルで印刷
	YMC インク	1 パネルで印刷 注:UV インクと重なる部分は、 YMC インクを印刷しない	2 パネルで印刷する	
	K インク	1 パネルで印刷 注:K インクと重なる部分は、UV インクを印刷 しない	2 パネルで印刷	
MAC アドレス の領域内部に ある印刷デー タ	なし	1 パネルで印刷		2 パネルで印刷
	YMC インク	1 パネルで印刷	2 パネルで印刷	
	K インク	注:YMCK インクを印刷しない		
	UV インク	MAC アドレスのみ印刷		

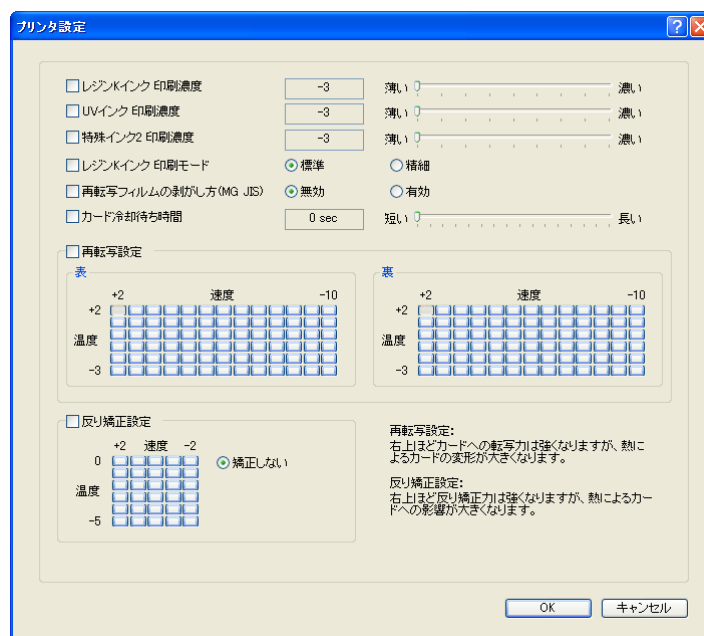
対象となる印刷データを Pixel 単位で比較し、重なりがあるかどうかを判定します。

印刷パネル数は、「2 パネルで印刷する」が、優先されます。

K インクと UV インクを 1 パネルで印刷した場合、印刷結果の K インク部分には UV 効果がありません。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[プリンタ設定] ダイアログ



項目	説明
	<p>プリンタに関する設定です。</p> <p>有効にする設定項目をチェック(☑)し、値を設定してください。設定した値で印刷します。</p> <p>有効にしない場合は、プリンタ本体に設定されている値で印刷します。</p>
レジン K インク印刷濃度	<p>レジン K インクの印刷濃度です。</p> <p>“+”の値で濃く、“-”の値で薄くなります。</p>
UV インク印刷濃度	<p>UV インクの印刷濃度です。(オプション)</p> <p>“+”の値で濃く、“-”の値で薄くなります。</p>
特殊インク 2 印刷濃度	<p>特殊インク 2 の印刷濃度です。(オプション)</p> <p>“+”の値で濃く、“-”の値で薄くなります。</p>
レジン K インク印刷モード	<p>レジン K インクの印刷品質です。</p> <p>“精細”を選択すると印刷品質は向上しますが、印刷速度は低下します。</p>
再転写フィルムの剥がし方 (MG JIS)	JIS MG ユニットが実装されている場合、JIS 磁気ストライプ付きカード用の再転写フィルムの剥がし方を設定します。
カード冷却待ち時間	再転写後、再転写フィルムをカードから剥がすまでの待ち時間です。

(つづく)

プリンタドライバの設定 (つづき)

([プリンタ設定] ダイアログのつづき)

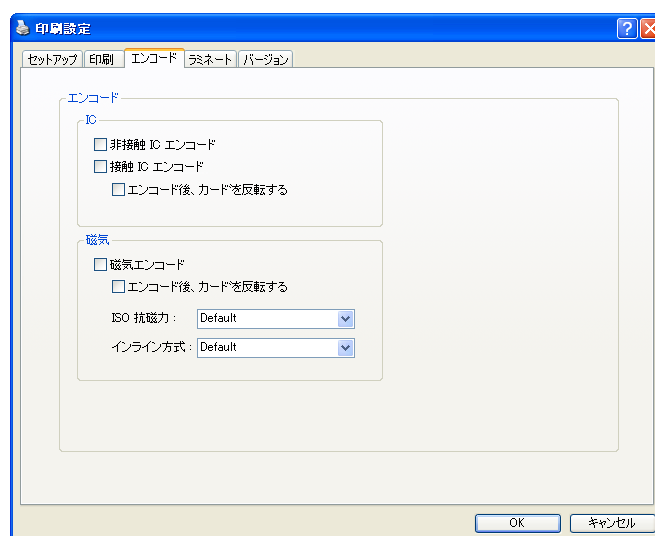
項目	説明
再転写設定	再転写に関する設定です。 設定したい矩形(升目)をクリックして値を変更します。 メモ: 右上ほどカードへの転写力は強くなりますが、熱によるカードの変形が大きくなります。
温度	再転写ローラーの温度です。
速度	再転写速度です。
反り矯正設定	反り矯正に関する設定です。 設定したい矩形(升目)をクリックして値を変更します。 メモ: 右上ほど反り矯正力は強くなりますが、熱によるカードへの影響が大きくなります。 反り矯正をしない場合、“矯正しない”ボタンを選択してください。
温度	反り矯正ローラーの温度です。
速度	反り矯正速度です。

注意

- 1) 再転写設定や反り矯正設定は、カードの種類やプリンタの使用環境で最適値は変化します。実際の環境でお試しのうえ、設定いただくようお願いいたします。
- 2) 再転写設定や反り矯正設定が、プリンタ本体に設定された温度と異なる場合、印刷開始までに時間が掛かる場合があります。
- 3) 再転写温度は共通なので、片面の再転写温度を変更すると他面も連動して変化します。
- 4) 反り矯正設定は片面印刷の場合に効果があります。反り矯正設定が高温に設定された状態で両面印刷した場合に、カードが大きく変形する場合があります。両面印刷する場合は、“矯正しない”ボタンを選択してください。
- 5) 反り矯正設定で“矯正しない”ラジオボタンをオンにすると、速度は一番速い設定(+2)になります。
- 6) 反り矯正力が強いほど、反り矯正面は艶消し状になり易くなります。

プリンタドライバの設定 (つづき)

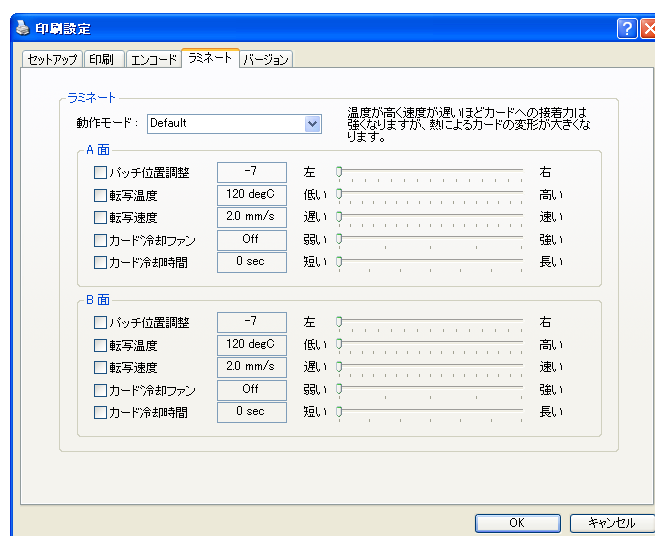
[エンコード] タブシート



項目	説明
非接触 IC エンコード	非接触式 IC へのデータ書き込みを許可します。
接触 IC エンコード	接触式 IC へのデータ書き込みを許可します。
エンコード後、カードを反転する	非接触式／接触式 IC へのデータ書き込み後、カードを反転します。
磁気エンコード	磁気ストライプへのデータ書き込みを許可します。
エンコード後、カードを反転する	磁気ストライプへのデータ書き込み後、カードを反転します。
ISO 抗磁力	ISO 磁気ストライプカードに対する、抗磁力です。 Lo-Co : Lo-Co の抗磁力で書き込みます。 Hi-Co : Hi-Co の抗磁力で書き込みます。 Default : プリンタ本体に設定された抗磁力で書き込みます。
インライン方式	インライン・エンコードの方式を選択します。詳細は、「インライン・エンコード」を参照してください(本書 28 ページ)。 None : ISO 磁気エンコードデータは、インライン・エンコードを使用しません。 Default : 従来から用いているデフォルトのエンコード方式です。 Type B : Type B のエンコード方式です Type C : Type C のエンコード方式です。

プリンタドライバの設定 (つづき)

〔 ラミネート 〕 タブシート



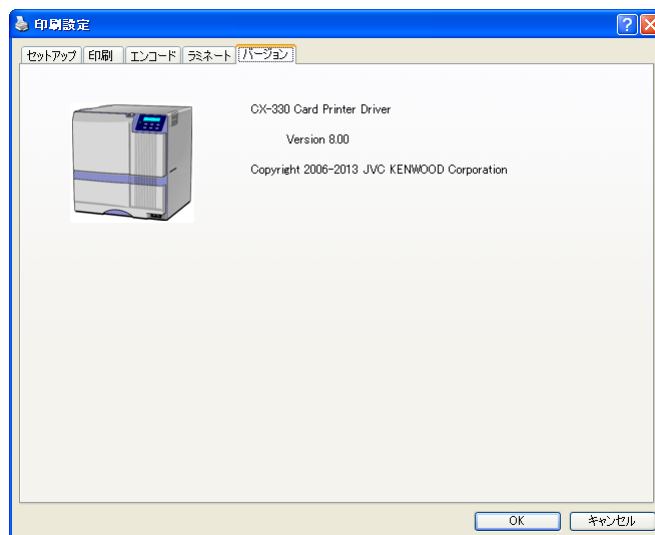
項目	説明
動作モード	カード面情報です。ラミネートするカードの面を指定してください。
A 面	カード A 面の設定です。 有効にする設定項目をチェック(☑)し、値を設定してください。設定した値でラミネートします。 有効にしない場合は、ラミネータ本体に設定されている値でラミネートします。
パッチ位置調整	パッチの位置調整値です。
転写温度	転写温度です。
転写速度	転写速度です。
カード冷却ファン	冷却ファンの風量です。
カード冷却待ち時間	ラミネート前のカード冷却時間です。
B 面	カード B 面の設定です。(A 面の設定項目を参照)

注意

- 1) 転写温度や転写速度は、カードの種類やプリンタ本体およびラミネータ本体の使用環境で最適値は変化します。実際の環境でお試しのうえ、設定いただくようお願いいたします。
- 2) 転写温度が、ラミネータ本体に設定された温度と異なる場合、印刷に時間が掛かる場合があります。
- 3) 温度が高く速度が遅いほどカードへの接着力は強くなりますが、熱によるカードの変形が大きくなります。

プリンタドライバの設定 (つづき)

[バージョン] タブシート



項目	説明
CX-330 Card Printer ...	バージョン情報および著作権情報です。

ポートモニタの設定

[プロパティ] タブシート



項目	説明						
ポート名	ポートの名前です。24 文字までの名前を入力できます。						
プリンター一覧	<p>接続されているプリンタの一覧です。選択されたプリンタをカード印刷に使用します。</p> <p>注： 表示内容が以下の場合は、設定が正しくありません。</p> <table><tr><th>表示内容</th><th>説明</th></tr><tr><td>未接続です</td><td>プリンタが見つかりません。</td></tr><tr><td>未選択です</td><td>前回使用したプリンタが見つかりません。別のプリンタが接続されています。</td></tr></table>	表示内容	説明	未接続です	プリンタが見つかりません。	未選択です	前回使用したプリンタが見つかりません。別のプリンタが接続されています。
表示内容	説明						
未接続です	プリンタが見つかりません。						
未選択です	前回使用したプリンタが見つかりません。別のプリンタが接続されています。						
検索	<p>プリンタを検索し、[プリンター一覧]に表示します。</p> <p>注： 本機能はネットワーク用ポートモニタ専用です。</p>						

ポートモニタの設定 (つづき)

[バージョン] タブシート



項目	説明
CX-330 Card Printer ...	バージョン情報および著作権情報です。

ポートモニタの設定 (つづき)

エラーコード一覧

以下は、プリンタ本体に関するエラーコードです。プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

No.	エラーコード	説明
1	0x0102D000	カードがないか、カードトレイが開いています。
2	0x0102D100	プリンタドアが開いています。
3	0x0102D300 0x0102D400 0x0102D500	プリンタは動作中です。
4	0x0102D600	インクリボンカセットまたは再転写フィルムカセットがありません。
5	0x0102D700	クリーニングユニットが装着されていません。
6	0x0102DA00	プリヒート中です。
7	0x0102DB00	プリンタは初期化中です。
8	0x0102DC00	オフラインテスト中か、クリーニング中です。
9	0x0102DD00	操作パネル使用中か、輸送モードです。
10	0x0102FD00	パワーセーブ中です。
11	0x0102FE00	パスワード認証が修了していません。
12	0x0102****	プリンタは準備中です。
13	0x01039000	カードの給紙に失敗しました。
14	0x01039100 0x01039200 0x01039300 0x01039400	カードが詰りました。
15	0x01039500	右側給紙で、カードがありません。
16	0x0103A000	再転写フィルムが切断されました。
17	0x0103A100	再転写フィルムを検出できません。
18	0x0103AD00 0x0103AE00	磁気エンコードデータの書き込みに失敗しました。
19	0x0103B000	インクリボンが切断されました。
20	0x0103B100	インクリボンを検出できません。
21	0x0103BB00	外部 IC ユニットで、カードが詰りました。
22	0x0103****	メディアエラーを検出しました。
23	0x0104****	ハードウェアエラーを検出しました。

(つづく)

ポートモニタの設定 (つづき)

(表のつづき)

No.	エラーコード	説明
24	0x01052700	インクリボンの指定が間違っています。
25	0x01052B00	磁気エンコードのデータが不正です。
26	0x01052C00	ICエンコーダは実装されていません。
27	0x01052D00	磁気エンコーダは実装されていません。
28	0x0105**** 0x010B****	コマンドエラーを検出しました。
29	0x0142A200	再転写フィルムが終了しました。
30	0x0142B200	インクリボンが終了しました。

ポートモニタの設定 (つづき)

以下は、プリンタドライバに関するエラーコードです。

No.	エラーコード	説明
1	0x02*****	プリンタが見つかりませんでした。
2	0x03002741 0x0300274C	プリンタが見つかりませんでした。
3	0x03*****	予期しない問題が発生しました。
4	0x04000003	プリンタとの接続が切断されました。
5	0x04000004	不正な処理を行いました。
6	0x04000005	時間内に処理を完了できませんでした。
7	0x04000006	異常なデータを受信しました。
8	0x04100001	プリンタはビジー状態の為、要求を受け付ける事はできません。
9	0x04100021	異常なデータを受信しました。
10	0x04*****	予期しない問題が発生しました。
11	0x09*****	コマンドエラーを検出しました。
12	0x10000103	磁気エンコードデータの書込みに失敗しました。
13	0x10000201	接触ICエンコード用プログラムが見つかりません。
14	0x10000202	接触ICエンコーダと通信できません。
15	0x10000203	接触ICエンコードデータの書込みに失敗しました。
16	0x10000301	非接触ICエンコード用プログラムが見つかりません。
17	0x10000302	非接触ICエンコーダと通信できません。
18	0x10000303	非接触ICエンコードデータの書込みに失敗しました。
19	0x10000401	ユーザプログラムが見つかりませんでした。
20	0x10000403	ユーザ関数がエラーを返しました。
21	0x10001001	インクリボンが認識できません。
22	0x10001002	インクリボンの指定が間違っています。
23	0x10001003	ICエンコーダは実装されていません。
24	0x10001004	磁気エンコーダは実装されていません。
25	0x10002000	プリンタが見つかりません。
26	0x1000200*	プリンタは準備中です。
27	0x10003000	指定された LUT ファイルが見つかりません。
28	0x10003001 0x10003002	指定された LUT ファイルを開けません。
29	0x10003004	指定された UV ファイルが見つかりません。
30	0x10003005 0x10003006	指定された UV ファイルを開けません。

インライン・エンコード

インライン・エンコードの書式

[エンコード]タブの各設定を有効にすると、インライン・エンコードが可能になります。

エンコードデータは以下に示す特別な文字列(プリフィックス)を用いて、プリンタドライバ経由でカードプリンタに送ることができます。これを「インライン・エンコード」と呼びます。

インライン・エンコード方式は、[エンコード]タブシートの[インライン方式]で設定してください。

インライン・エンコード方式の設定は、ISO 磁気エンコードデータに対して有効です。ISO 磁気エンコード以外は、デフォルトのエンコード方式で実行されます。

注意

- 画面の取り込みなど、グラフィックとして処理された文字列は、エンコードデータとして認識できないことがあります。文字列の処理については、アプリケーション・ソフトウェアに依存します。
- インライン・エンコードの文字列は、各カードの最初に印刷される画面に入力してください。

デフォルトのエンコード方式

プリフィックス(チルダ文字, ?, 数字)を先頭にすると、それ以降のテキスト文字列がエンコードデータとして認識されます。プリフィックスを含めエンコードデータと認識された文字列は、カードに印刷されません。

項番	プリフィックス (半角文字列)	プリフィックス以降のテキスト文字列 【注1】	使用可能な 文字コード表 【注2】	文字列の 最大長 【注3】
1	~?0	文字列は、JIS2型の磁気エンコードデータです。 【注4】	7 単位コード	69
2	~?1	文字列は、ISO トラック 1 の磁気エンコードデータです。	6 単位コード	76
3	~?2	文字列は、ISO トラック 2 の磁気エンコードデータです。	4 単位コード	37
4	~?3	文字列は、ISO トラック 3 の磁気エンコードデータです。	4 単位コード	104
5	~?4	予約済です。		
6	~?5	予約済です。		

注1: 文字列は連続し、かつ、同じフォントを用いてください。

注2: 使用可能な文字コード表に一致しない文字が含まれると、正しくエンコードできません。

注3: 文字列の最大長は、制御コードを含め、プリフィックスを除いた数です。

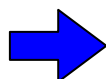
注4: 半角カタカナ文字も使用できます。使用可能な文字は、カタカナ文字コード表を参照してください。

インライン・エンコード (つづき)

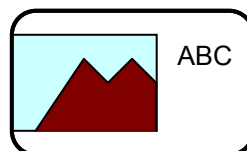
使用例

アプリケーション・ソフトウェアの
テキストボックスの文字列

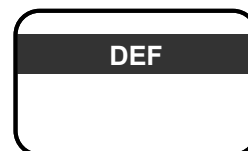
ABC
~?1DEF



カードに印刷される
文字列



ISOトラック1に送られる
エンコードデータ



Type B 磁気エンコード方式

プリフィックス(チルダ文字, 数字, 始め符号)を先頭にすると、それ以降のテキスト文字列がエンコードデータとして認識されます。プリフィックスを含めエンコードデータと認識された文字列は、カードに印刷されません。

始め符号(文字コード表を参照)により、単位コードが決まります。

終わり符号(文字コード表を参照)が、文字列の最後に必要です。

項番	プリフィックス (半角文字列)	プリフィックス以降のテキスト文字列 【注1】	使用可能な 文字コード表 【注2】	最後の文字
1	~1 始め符号	文字列は、ISOトラック1の磁気エンコードデータです。	6単位コード 7単位コード	終わり符号
2	~2 始め符号	文字列は、ISOトラック2の磁気エンコードデータです。	4単位コード	終わり符号
3	~3 始め符号	文字列は、ISOトラック3の磁気エンコードデータです。	4単位コード 6単位コード 7単位コード	終わり符号

注1: 文字列は連続し、かつ、同じフォントを用いてください。

注2: 使用可能な文字コード表に一致しない文字が含まれると、正しくエンコードできません。

インライン・エンコード (つづき)

Type C 磁気エンコード方式

プリフィックス(チルダ文字, 数字, =)を先頭にすると、それ以降のテキスト文字列がエンコードデータとして認識されます。プリフィックスを含めエンコードデータと認識された文字列は、カードに印刷されません。

項番	プリフィックス (半角文字列)	プリフィックス以降のテキスト文字列 【注1】	使用可能な 文字コード表 【注2】	文字列の 最大長 【注3】
1	~1=	文字列は、ISOトラック1の磁気エンコードデータです。	6 単位コード	76
2	~2=	文字列は、ISOトラック2の磁気エンコードデータです。	4 単位コード	37
3	~3=	文字列は、ISOトラック3の磁気エンコードデータです。	4 単位コード	104

注1: 文字列は連続し、かつ、同じフォントを用いてください。

注2: 使用可能な文字コード表に一致しない文字が含まれると、正しくエンコードできません。

注3: 文字列の最大長は、制御コードを含め、プリフィックスを除いた数です。

インライン・エンコード (つづき)

文字コード表

下表は、使用可能なアスキー文字コード表です。エンコードするテキスト文字列は、各単位コードごとに使用可能な半角文字で構成してください。

アスキー文字コード表

					b7	0	0	0	0	1	1	1	1
					b6	0	0	1	1	0	0	1	1
					b5	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1			0	1	2	3	4	5	6	7
0	0	0	0	0					0	@	P		p
0	0	0	1	1				!	1	A	Q	a	q
0	0	1	0	2				“	2	B	R	b	r
0	0	1	1	3				#	3	C	S	c	s
0	1	0	0	4				\$	4	D	T	d	t
0	1	0	1	5				%	5	E	U	e	u
0	1	1	0	6				&	6	F	V	f	v
0	1	1	1	7				‘	7	G	W	g	w
1	0	0	0	8				(8	H	X	h	x
1	0	0	1	9)	9	I	Y	I	y
1	0	1	0	A	LF			*	:	J	Z	j	z
1	0	1	1	B				+	;	K	[k	{
1	1	0	0	C				,	<	L	¥	l	
1	1	0	1	D				-	=	M]	m	}
1	1	1	0	E				.	>	N	^	n	~
1	1	1	1	F				/	?	O	_	o	DEL

4 単位コードで
使用可能な範囲

6 単位コードで
使用可能な範囲

7 単位コードで
使用可能な
テキスト文字の
範囲

チルダ文字
(16 進数値=7E)

下表の始め符号と終わり符号は、エンコードデータとして使用できません。

	始め符号	(16 進数値)	終わり符号	(16 進数値)
4 単位コード	;	(3B)	?	(3F)
6 単位コード	%	(25)	?	(3F)
7 単位コード	DEL	(7F)	DEL	(7F)

インライン・エンコード (つづき)

下表は、使用可能なカタカナ文字コード表です。JIS2 型・7 単位コードでカタカナ文字をエンコードする場合、使用可能な半角文字で構成してください。

カタカナ文字コード表

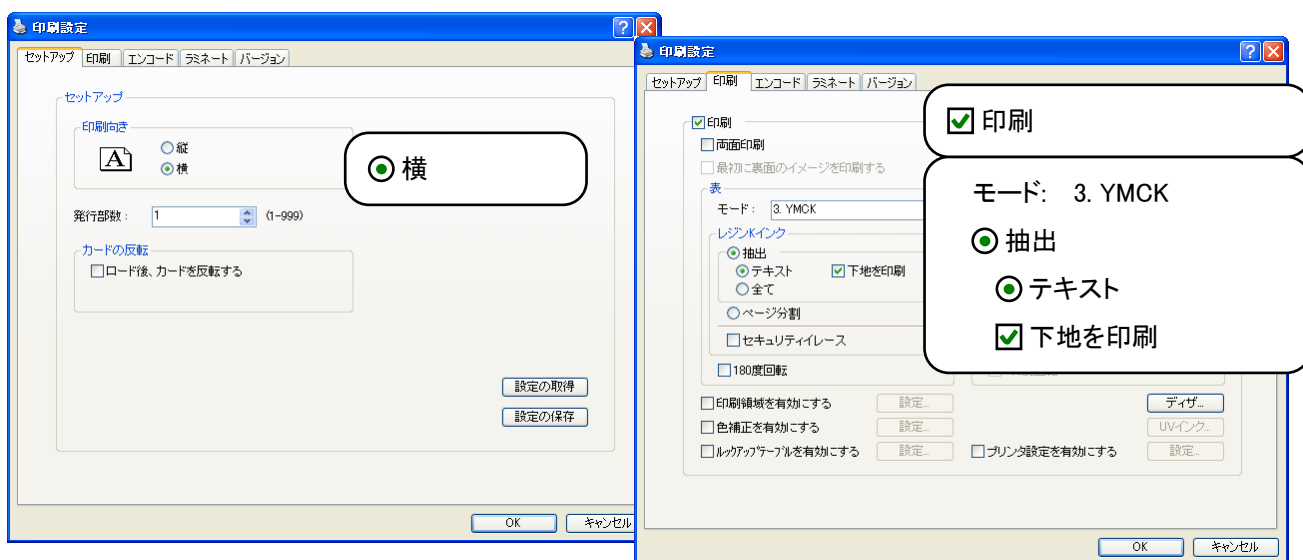
					b8	1	1	1	1	1	1	1	1	1
					b7	0	0	0	0	1	1	1	1	1
					b6	0	0	1	1	0	0	1	1	1
					b5	0	1	0	1	0	1	0	1	1
b4	b3	b2	b1			0	1	2	3	4	5	6	7	
0	0	0	0	0					ー	タ	ミ			
0	0	0	1	1					。ア	チ	ム			
0	0	1	0	2					「イ	ツ	メ			
0	0	1	1	3					」ウ	テ	モ			
0	1	0	0	4					、エ	ト	ヤ			
0	1	0	1	5					・オ	ナ	ユ			
0	1	1	0	6					ヲカ	ニ	ヨ			
0	1	1	1	7					アキ	ヌ	ラ			
1	0	0	0	8					ィク	ネ	リ			
1	0	0	1	9					ウケ	ノ	ル			
1	0	1	0	A					エコ	ハ	レ			
1	0	1	1	B					オサ	ヒ	ロ			
1	1	0	0	C					ヤシ	フ	ワ			
1	1	0	1	D					ユス	ヘ	ン			
1	1	1	0	E					ヨセ	ホ	ゝ			
1	1	1	1	F					ツソ	マ	。ゝ			

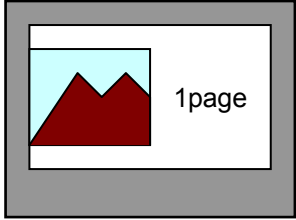
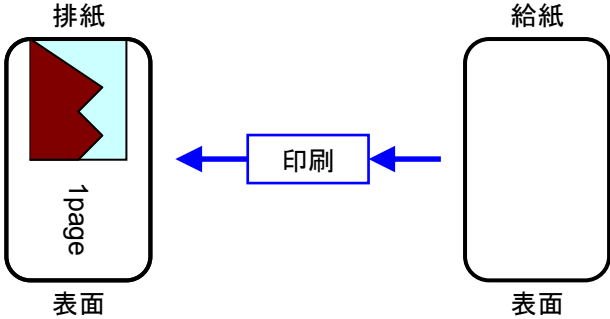
使用可能な範囲

設定例

印刷の設定例

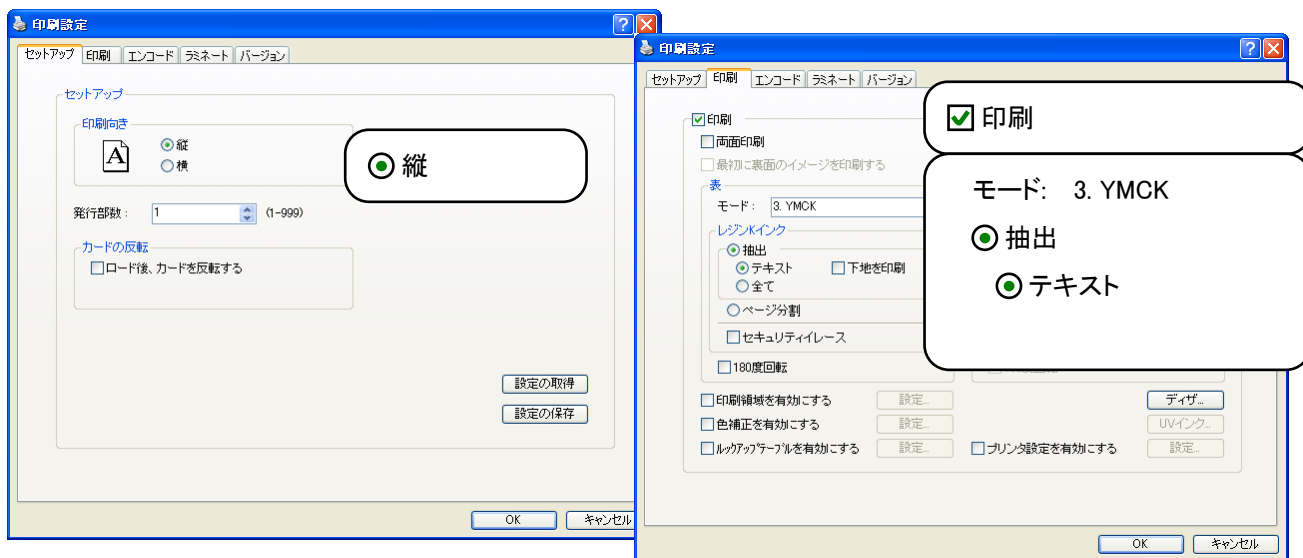
片面印刷（横向き）

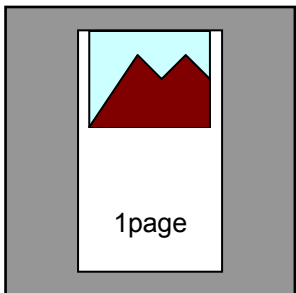
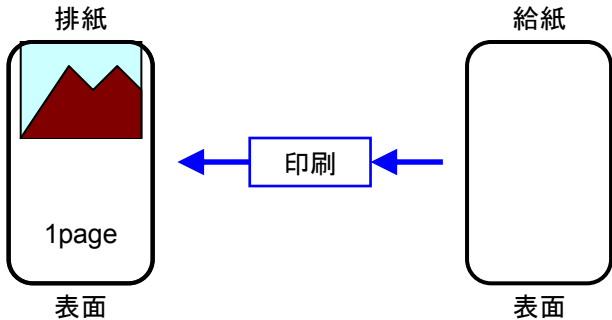


アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
			
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	YMC インク + レジン K インク

設定例 (つづき)

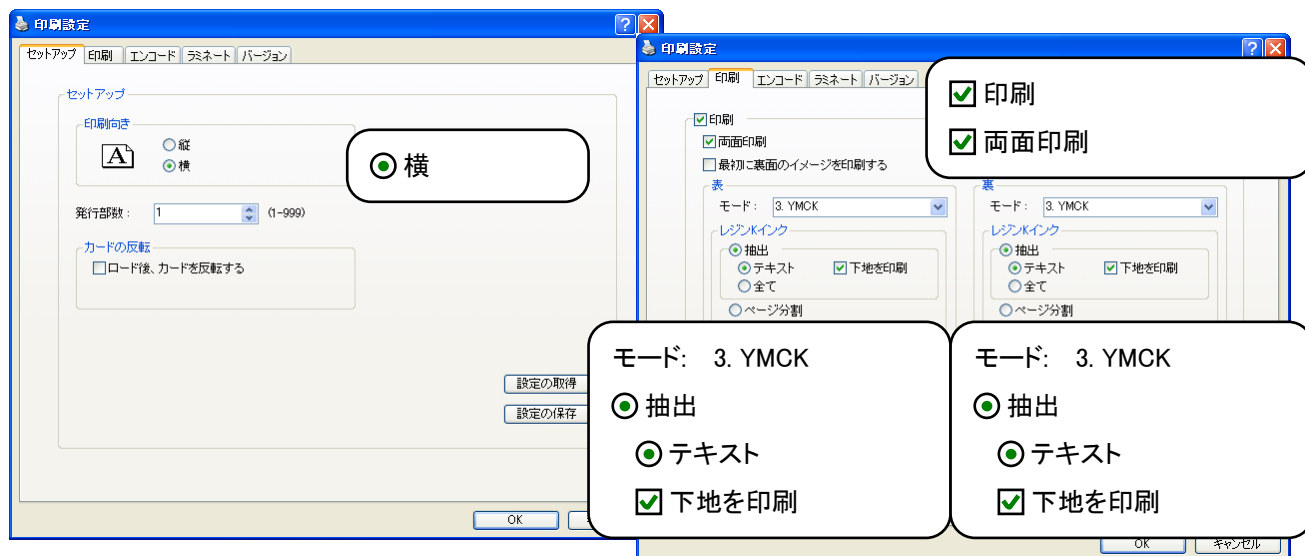
片面印刷（縦向き）



アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
			
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	レジン K インク

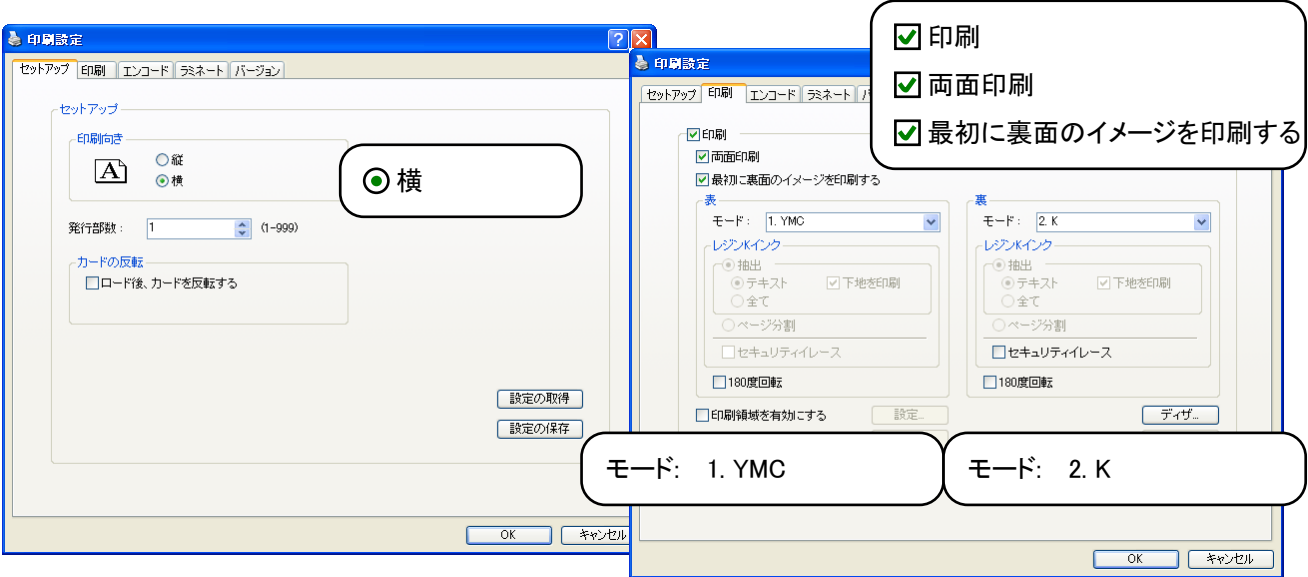
設定例 (つづき)

両面印刷（標準）



アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	YMC インク + レジン K インク

両面印刷（片面ラミネート対応）

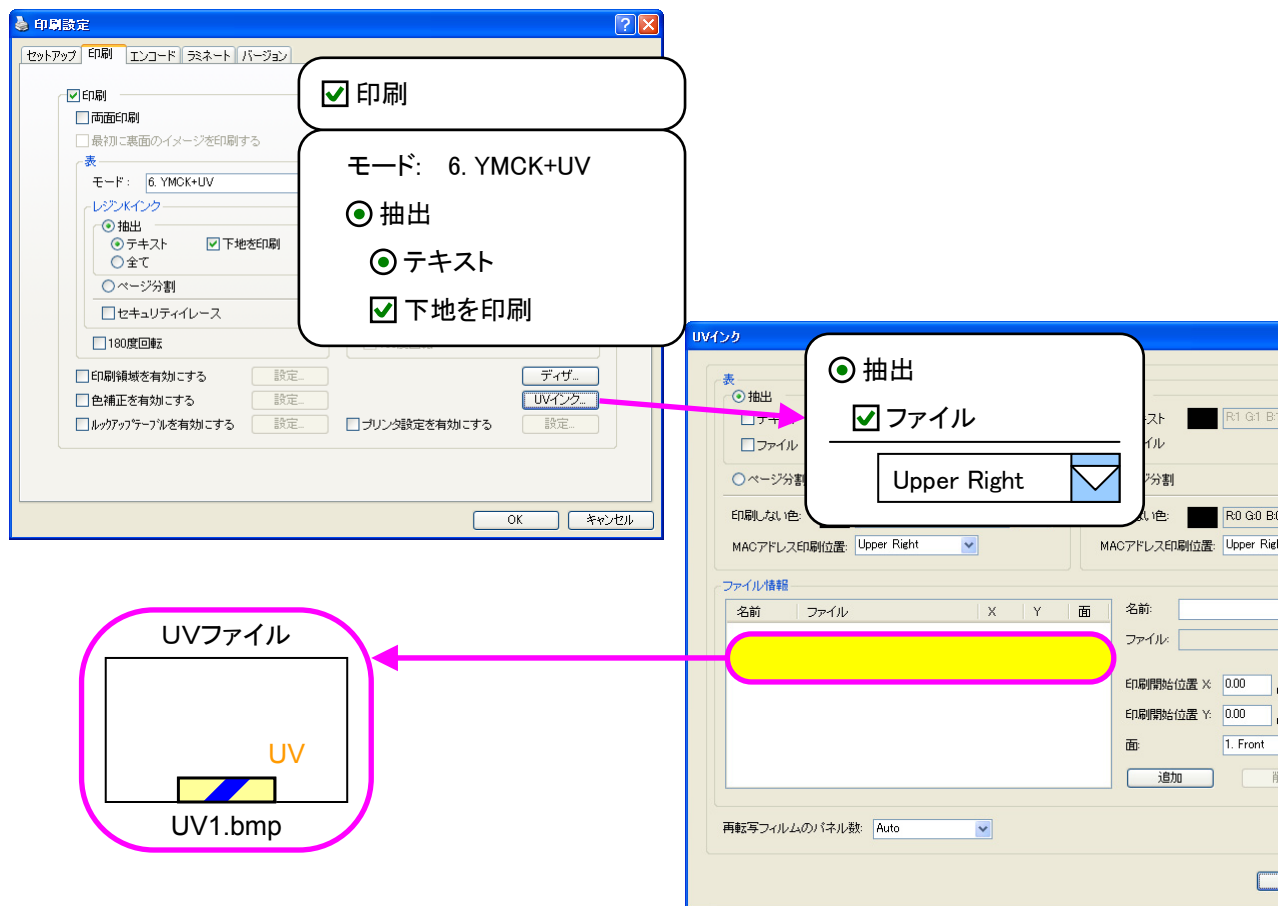


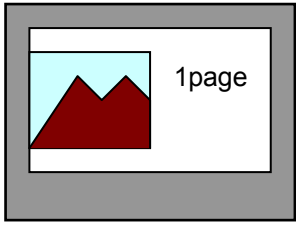
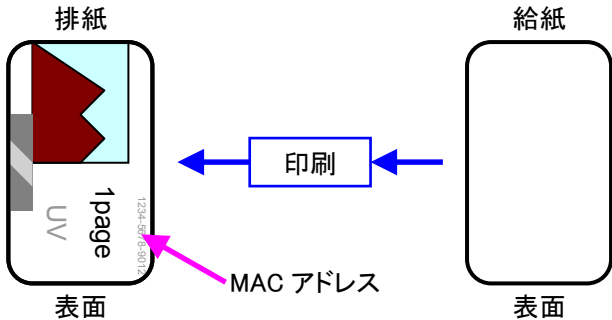
アプリケーション・ソフトウェア			プリンタ		
1 ページ	絵	カラー	表面	絵	YMC インク
	文字	カラー		文字	YMC インク
2 ページ	絵	黒色	裏面	絵	レジン K インク
	文字	黒色		文字	レジン K インク

2 ページ目がカラーの場合は、ディザ処理し、レジンKインクで印刷します。

設定例 (つづき)

片面 UV 印刷

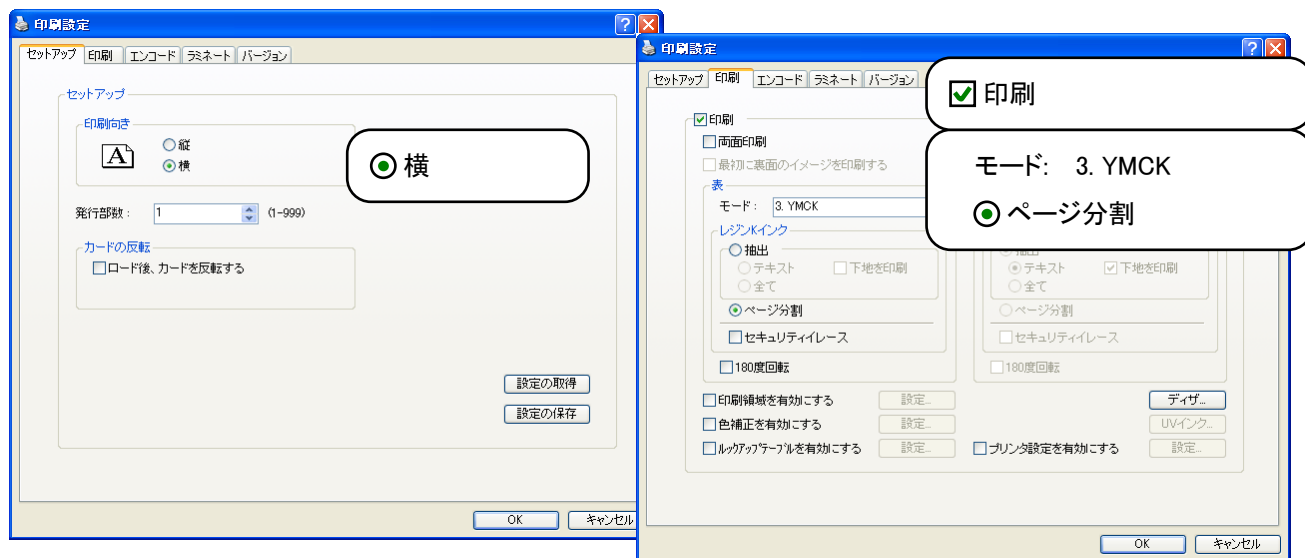


アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
			
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	YMC インク + レジン K インク
		UV1.bmp	UV インク
		MAC アドレス	UV インク

UVファイルは 256 階調化し、UVインクで印刷します。

設定例 (つづき)

ページ分割

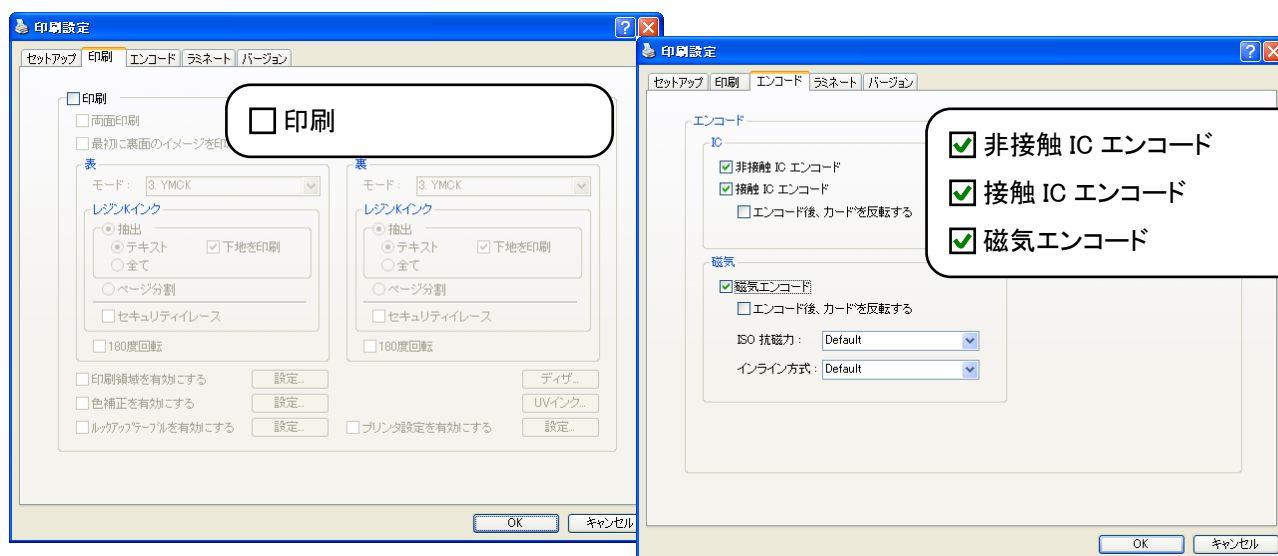


アプリケーション・ソフトウェア			プリンタ	
1 ページ	絵	カラー	絵	YMC インク + レジン K インク
	文字	カラー	文字	YMC インク + レジン K インク
2 ページ	絵	黒色		
	文字	黒色		

設定例 (つづき)

エンコードの設定例

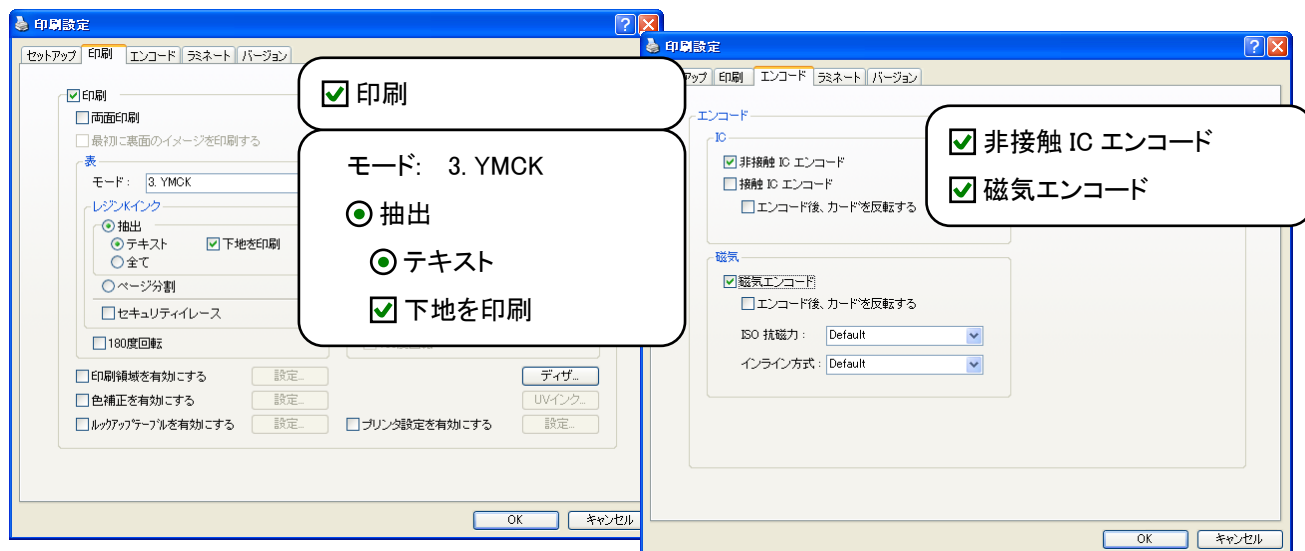
エンコードのみ (ISO カード)

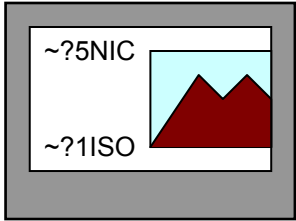
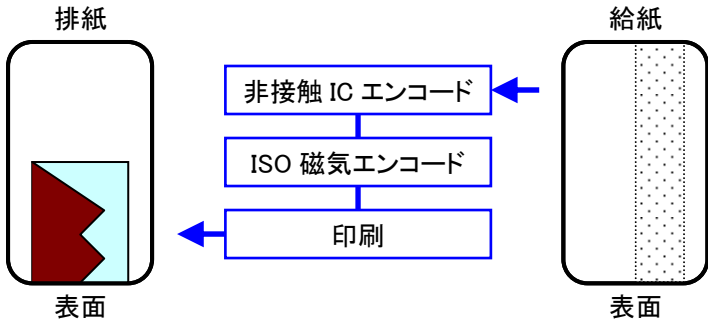


アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
絵	カラー	絵	なし
文字	黒色	文字	なし
インライン・エンコード		非接触 IC エンコード・データ	NIC
		接触 IC エンコード・データ	IC
		ISOトラック 1 磁気エンコード・データ	ISO

設定例 (つづき)

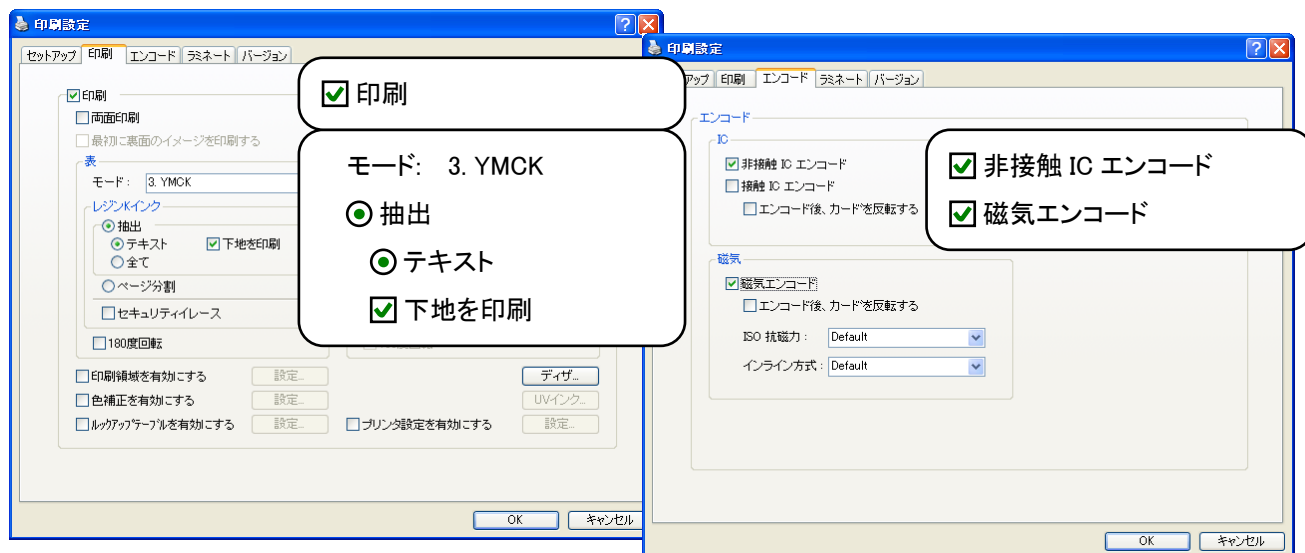
エンコードと印刷 (ISO カード)

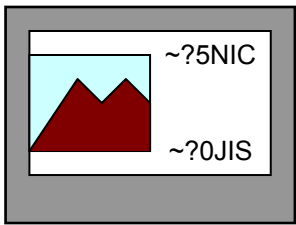
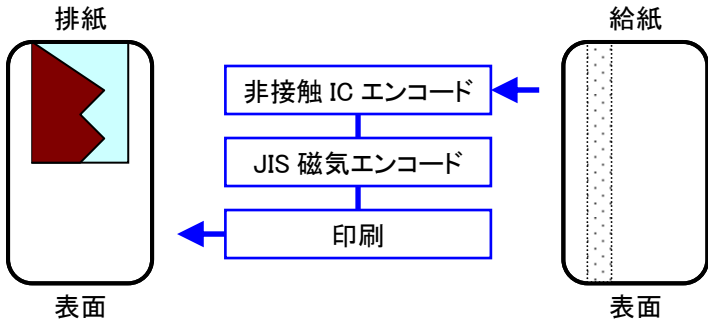


アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
			
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	YMC インク + レジン K インク
インライン・エンコード		非接触 IC エンコード・データ	NIC
		ISOトラック 1 磁気エンコード・データ	ISO

設定例 (つづき)

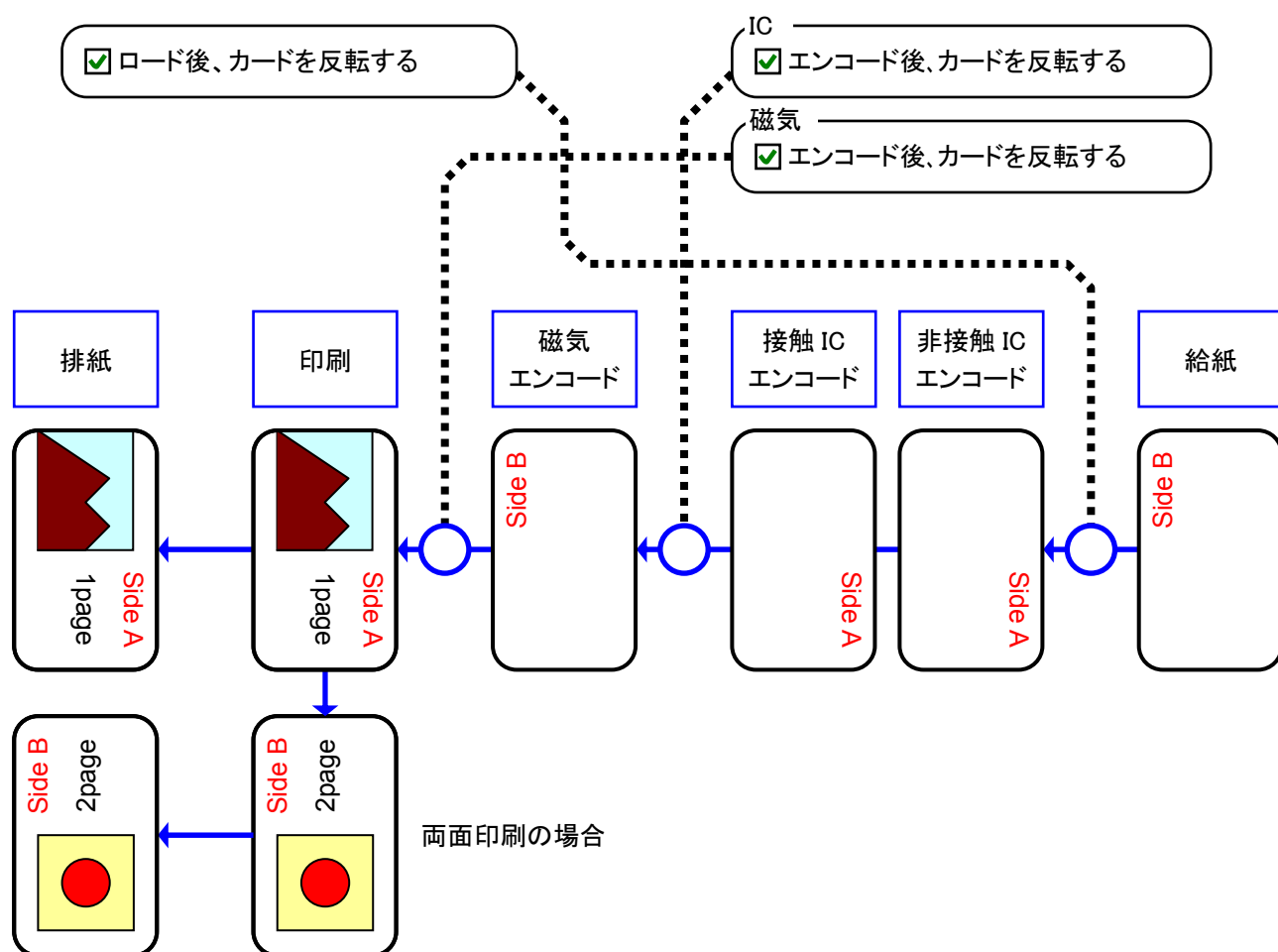
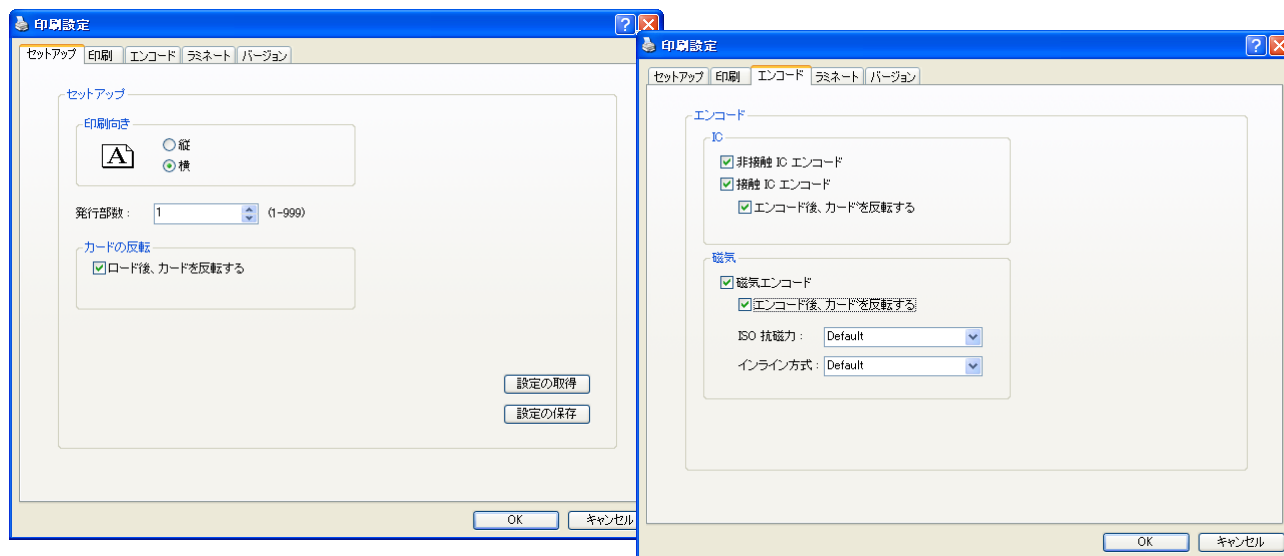
エンコードと印刷 (JIS カード)



アプリケーション・ソフトウェア		プリンタ	
			
絵	カラー	絵	YMC インク
文字	黒色	文字	YMC インク + レジン K インク
インライン・エンコード		非接触 IC エンコード・データ	NIC
		JIS 2 型磁気エンコード・データ	JIS

設定例 (つづき)

カード反転の図解



プリンタの論理構成

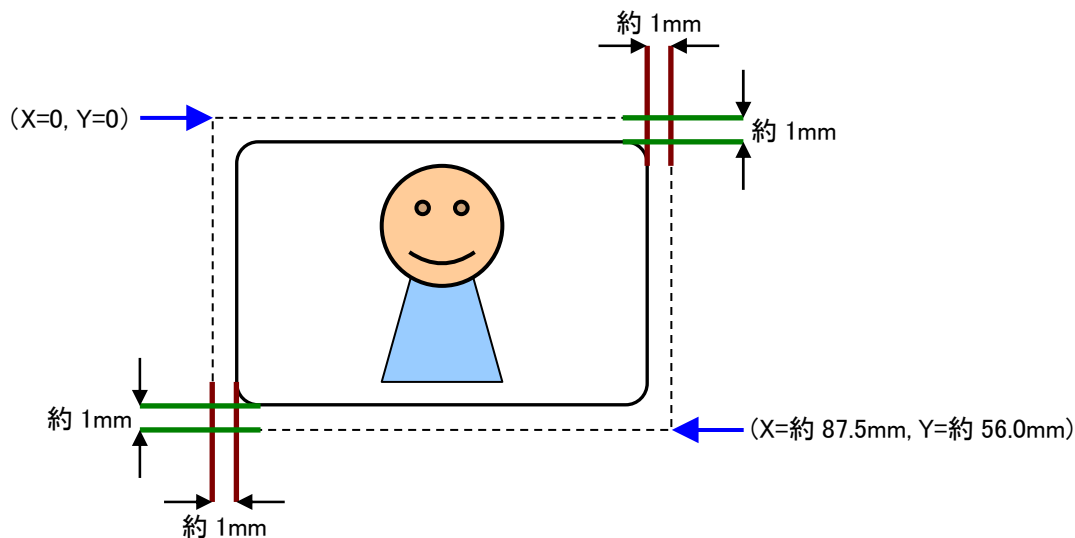
FAQ(よくある質問)

印刷設定について

Q 画像の端が印刷されない。

A1 アプリケーション・ソフトウェアにある印刷余白の設定を確認してください。

A2 画像の端から約 1mm は、カードに印刷されません。以下の図を参照してください。



Q カードに印刷されずに、排出される。

A [印刷]タブの[印刷]チェックボックスが選択されていないと思われます。[印刷]チェックボックスを選択してください。
(本書 4 ページ参照)

Q 黒色をレジン K インクで印刷したい。

A [印刷]タブの[モード]で、“1.YMC”以外を選択してください。(本書 4 ページ参照)

Q セキュリティイレース機能を使用したい。

A [印刷]タブの[モード]で“2.K”または“3.YMCK”を選択し、[セキュリティイレース]チェックボックスをチェックしてください。レジン K インクに対して、セキュリティイレース機能が有効になります。セキュリティイレース機能は、YMCK インクのみ有効です。設定の詳細については、販売店へお問い合わせください。

Q 印刷設定の内容を記憶させたい。

A [セットアップ]タブの[設定の保存]を押すと、印刷設定の内容をファイルに保存できます。[セットアップ]タブの[設定の取得]を押すと、保存したファイルから印刷設定の内容を元に戻せます。(本書 3 ページ参照)

Q フルカラーの色変換で印刷したい。

A [印刷]タブの[ルックアップテーブル]ダイアログを開いて、[色変換データのルックアップテーブルファイル]を登録してください。(本書 10 ページ参照)

FAQ(よくある質問) (つづき)

特殊インクについて

Q UVインクで印刷したい。

A [印刷]タブの[モード]で“5.K+UV”または“6.YMCK+UV”を選択し、[UV インク...]で項目を設定してください。(本書 13 ページ, 37 ページ参照) プリンタにUVインクがセットされていないと、印刷時にエラーが発生します。

Q UVインクで印刷すると、右上隅の画像が印刷されない。

A UV インクで印刷する場合、プリンタ本体は、常に MAC アドレス(物理アドレス)を印刷します。UV インクの設定で再転写フィルムのパネル数を 1 パネルにした場合、MAC アドレスの印刷範囲内(右上隅または左下隅)の画像は、印刷されません。MAC アドレスの印刷範囲内と YMCK インクが重ならないように、画像を配置してください。(本書 16 ページ, 17 ページ参照)

再転写フィルムのパネル数を 2 パネルにした場合は、YMCK インクの画像は印刷されます。

Q UVインクで印刷すると、画像の一部が印刷されない。

A UV インクの設定で再転写フィルムのパネル数を 1 パネルにした場合、UV インクと YMC インクが重なる部分は印刷されません。UV インクと YMC インクが重ならないように、画像を配置してください。(本書 17 ページ参照)
再転写フィルムのパネル数を 2 パネルにした場合は、YMCK インクの画像は印刷されます。

Q UVインク画像の背景を印刷したくない。

A グラフィック・ソフトウェアなどを用いて、画像の背景を特定の色で塗りつぶしてください。[UV インク]ダイアログの[印刷しない色]で、その特定の色を設定してください。なお、背景と同じ画像中の色も全て印刷されないの、色の指定は十分確認してください。(本書 14 ページ参照)

Q [UVインク]ダイアログでファイルを設定したが、UV インクで印刷されない。

A1 設定したファイルは、サポートされていないファイル形式です。(本書 17 ページ参照)

A2 他のアプリケーション・ソフトウェアが、設定したファイルを使用している可能性があります。

Q UVインク画像が、レジン K インクに隠れる。

A UV インクの設定で再転写フィルムのパネル数を 1 パネルにした場合、印刷結果の K インク部分には UV 効果がありません。

Q 特殊インク 2 とは、何ですか。

A 特殊インク 2(SP-Ink2)は、PO(ピールオフ)印刷機能を持つプリンタで使用できます。詳細については、販売店へお問い合わせください。

FAQ(よくある質問) (つづき)

その他

Q 磁気／ICエンコードをしたい。

A インライン・エンコード以外の方法は、専用アプリケーションが必要です。詳細については、販売店へお問い合わせください。

Q USB接続されたプリンタをネットワークから共有すると、印刷できない。

A コンピュータのアクセス権限が適正でない場合、ネットワーク共有でプリンタドライバのインストールが完了しても、印刷できないことがあります。ネットワーク管理者の指示に従って、アクセス権限を適正にしてください。

昇華型再転写プリンタ CX-330 プリンタドライバ 取扱説明書